

100億宣言



ヒエン電工株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
山鳥 剛裕

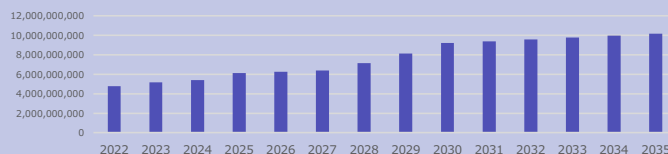
世界に一つだけのものを。

当社は、2035年度に売上高100億円を達成することを中期目標とし、環境対応・DX推進・防衛産業への参入を軸に成長を加速させる方針である。顧客に対しては、高品質・高機能な製品を通じて課題解決に貢献し、地域社会には雇用創出と産業活性化で寄与する。社員にとっては、働きやすく誇りある職場を提供し、待遇改善とキャリア成長の両立を図る。社会と共に持続可能な発展を実現する企業を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、年率平均5.8%の成長を目指す。



課題

- ・船舶用電線に依存した売上構造の転換
- ・高機能製品の新市場での販路開拓
- ・海外市場向け製品の規格適合と価格競争力
- ・技術・開発人材の確保と育成体制の強化
- ・老朽設備の更新とFA化による生産性向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円達成に向け、主力である船舶用電線の国内シェアを維持しつつ、防衛・海外市場向けの新製品投入により販路を拡大する。加えて、高機能フィルムや遮水材の欧州・アジア展開を進め、収益源の多軸化を図る。長田野工場では今後、FA機器や画像検査装置の導入を予定しており、生産性や品質の向上を目指す。これらの施策により、高付加価値型の製品・サービス提供体制を確立し、持続的成長を実現する。

実施体制

- ・社長が全体統括、経営層主導で販路開拓・人材育成を推進
- ・製造部門にて生産設備の導入と運用体制を構築
- ・営業プロジェクトチームが販路開拓と展示会対応を担当
- ・人事部が技術者・営業職の採用と研修プログラムの構築
- ・販路開拓に向け、米国現地法人・欧州代理店と協力し販促活動を展開
- ・地域金融機関（三井住友銀行ほか）と資金調達面で連携



船舶用電線（海上を走る船舶に用いられる電線、船用電線）

- 本社所在地：大阪府大阪市
- 事業概要：船用電線・産業機材・機能性フィルムの製造を行う総合部材メーカーである。
- 常時使用する従業員：117名
（2024年3月時点）
- 現在の売上高：約54.2億円
（2024年3月期）
- 法人番号：4120001031516
- Web：https://www.hien.co.jp/

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです